

東洋史研究資料叢刊

建炎以來繫年要錄人名索引

梅 原 郁 編

同 朋 舍

1983

建炎以來繫年要錄人名索引 梅原郁編

中華民國75年5月初版

出版者：宗青圖書出版公司

發行人：蔣致遠

發行處：宗青圖書出版公司

台北郵政22034號信箱

電話：(02)941-4553

郵政劃撥第0119411-8號

局版臺業字第1825號

精裝1冊

定價新台幣1000元

序

南宋史學佼佼者李心傳（1166～1243）著述的「建炎以來繫年要錄」200卷，是敘述南宋初期36年間的編年史，正確言之，這本書並非十分有趣的書。

因為靖康之變而被迫離開國都開封的宋王朝，只好擁立康王構為帝，亦即高宗，逃亡至江南杭州。此後曾數次遭女真族的侵略，但因秦檜的講和，而獲得暫時的安定。在此當中，以岳飛為主的主戰論者，常和秦檜發生爭執，不久，終於成為秦檜獨攬專權的局面，其歷史潮流可謂起伏相當大。但李心傳卻將這些事輕描淡寫地帶過，不如他一心想承傳的李燾「續資治通鑑長編」的敘述那般有魄力。由李心傳的「建炎以來朝野雜記」、「舊聞證誤」等著作觀之，他較擅於制度的記述及考證，因而，編年體的「繫年要錄」，會有將利用的史料併鋪於一個平面的強烈傾向。另外，在秦檜專政時代，因為受到極度的彈壓，史料可謂相當稀少，就整本書而言，顯得不夠平衡；同時，在表達事實背景方面，李心傳似乎有意加以避開。

也許因為閱之索然無味的緣故，原本很早即告佚失，「永樂大典」所輯錄的現行本，並未予以充分校正。但，不容懷疑的，在研究南宋初期的政治、經濟史方面，本書是最有價值的第一手史料。編者於幾年前曾出版「續資治通鑑長編」的人名索引，結果利用者出乎意料的多。如今，又以相同形態出版本書的人名索引，所採錄的人名卡多達46000張，書中出現的人名應已網羅殆盡。編者殷切盼望，一般人甚少閱讀，而只有部分南宋史專家使用的李心傳著作，能因本索引而被廣泛利用。

最後，對於協助卡片排列、校正及其他雜務的宮澤知之先生、大學院諸

位學生，以及編輯之際鼎力相助的石野光明先生，特別在此表示由衷的謝意。同時，本索引是因1982年度文部省科學研究費的補助，而進行的一般研究（B）、「宋代科舉制度及其歷史性展開」的成果之一，在此一併向有關各位表示謝意。

1983年初夏

梅原郁

凡 例

- (1)南宋李心傳的「建炎以來繫年要錄」所記載的人名，本索引原則上皆予以採錄。
- (2)底本以廣雅書局叢書中的刊本為主，但也一併利用普遍使用的活字句點本。廣雅書局的刊本，曾於1967年，被文海出版社覆印為宋史資料萃編之一；最近，中文出版社又以2冊縮印本出版，因而較易得手。另外，廣雅書局本亦曾被翻印為王雲五主編的叢書集成（國學基本叢書）中的活字本，中華書局於1956年將其印行為4冊本。
- (3)標出語彙的排列是依照舊漢字筆劃，同筆劃者，原則上按照康熙字典的順序；同一項目則依據底本的頁數排列。
- (4)索引各項的最初數字，表示活字本的記載頁數，接下去則是廣雅書局刊本的卷數和葉數，同葉表面為A，背面為B。羅馬小寫字體是表示出現於雙行附註的人名，a為表面，b為背面。
- (5)人名的採錄是一條項記載一件事，同時同一葉以出現一次為原則。同一條項中出現好幾次相同人名時，並未全部採錄。同一葉包括許多項目時，會有重覆出現的人名，必須多加留意。
- (6)廣雅刊本有許多誤謬之處，同一人物的姓名中有一字差異的例子不勝枚舉，本索引予以訂正後，以括弧或表示其異同。但是，並未對本文作正式校正，因而偶爾會有同一人物重複出現的例子。
- (7)在原本上，皇帝名或以廟號、或以尊號稱呼，本索引統一使用最普遍的高宗、孝宗等名稱。宋代以外的朝代，以括弧標出其朝代。
- (8)外族的人名、皇帝名雖為同一人，卻以不同方式表記者甚多，所以盡可能標以記號，可互作參考。

は じ め に

南宋史學者の雄であった李心傳（1166～1243）の『建炎以來繫年要錄』200巻は、南宋初期36年間の編年體の歴史書だが、本當のところ読んでいてあまり面白い書物とはいえない。

靖康の變で國都開封を追われた宋王朝が、わずかに残った康王構すなわち高宗をいただいて江南杭州に逃れ、數次におよぶ女眞族の侵略に苦しみつつ、やがて秦檜の講和によっていちおうの安定期をむかえる。この間、岳飛を頂點とした主戰論者たちと秦檜らの争い、そして秦檜の獨裁と、歴史の流れはかなり起伏に富むが、李心傳はそれを淡々と素氣なく語るだけで、彼が手本と仰ぎ、またそれを繼承しようとした李燾の『續資治通鑑長編』のようにダイナミックな敘述がみられない。李心傳は『建炎以來朝野雜記』や『舊聞證誤』などの著作でうかがえるように、制度記述や考證に能力があり、編年體の『繫年要錄』では、利用できた史料を同じ平面でならべる方向が強かったため、こうした結果となったのであろう。とくに秦檜專政時代は、その彈壓の結果、史料が極端に少く、書物全體として著しくバランスを缺くが、そうした事實の裏面を知らしめる配慮も李心傳はわざと避けている感さえも受ける。

読んであまり面白くないためか、原本は早く失われ、『永樂大典』から輯録された現行本は、まだ十分に校訂も行なわれていない。だが、南宋初期の政治、經濟史を手がける場合は、やはりこの書物が第一番の史料的價值をもっていることは疑いない。編者は先年、

『續資治通鑑長編』の人名索引を公刊したところ、ご利用いただく方が豫想外に多かったため、ほぼ同じ形で、この書物の人名索引をも出版することとした。採録した人名カードは延46,000におよび、でてくる人名のほとんどすべてが網羅されているはずである。あまり讀まれず、一部の南宋史専門家しか使わぬ李心傳の勞作が、この索引によってより廣く活用されることを期待したい。

終りにあたって、カードの排列、校正その他の雜務にご協力くださった宮澤知之君をはじめとした大學院學生諸君、編輯の際、御助力をいただいた石野光明氏に心から謝意を表したい。また、本索引は、昭和57年度文部省科學研究費、一般研究（B）、『宋代科舉制度とその史的展開』の進行中の一成果でもある。關係各位に厚く御禮申しあげる次第である。

昭和58年初夏

梅 原 郁 識

凡 例

(1) この索引は南宋李心傳の『建炎以來繫年要錄』200巻に記載されている人名について、原則としてそのすべてを採録したものである。

(2) 底本としては廣雅書局叢書中におさめる刊本を主にしているが、一般に流布している活字句點本も併せて利用できるように配慮した。廣雅書局の刊本は1967年、文海出版社から宋史資料萃編の一つとして覆印され、さらに最近、中文出版社が2冊の縮印本を公刊しているから、比較的容易に入手できよう。また廣雅書局本をもとに、王雲五主編の叢書集成(國學基本叢書)中に活字本が翻印されたが、それがそっくり1956年4冊本として中華書局から印行された。

(3) 標出語彙の排列は舊漢字筆畫數に従い、同畫のものは『康熙字典』の順にならべることを原則とし、同一項目は底本のページ順とする。

(4) 索引各項の最初の數字は活字本の記載ページ、次は廣雅書局刊本の卷數と葉數をあらわし、同葉の表はA、裏はBとした。またアルファベットの小文字は双行の注の中にみられる人名で、これもaは表bは裏を示す。

(5) 人名の採録は一條項、つまりひとまとまりの記事、あるいは同一葉で一回を原則としている。同一の條項で何度も同じ人物名がでてでも全部は採ってはいない。同一葉で多くの項目がある場合は人名の複出に御注意いただきたい。

(6) 廣雅書局本には數多くの誤謬が含まれている。同一人物でも姓あるいは名の一字に異同がみられる例は枚舉に遑がない。本索引ではできるだけそれを正し、異同は括弧や→を使ってあらわした。しかし、本格的な本文の校訂ができていないので、同一人物が重出する場合もあることをお断わりしておく。

(7) 皇帝名は原本では廟號、尊稱などまちまちだが、最も多い、高宗、孝宗といった名稱に統一した。宋代以外のそれは王朝名を括弧でいれてある。

(8) 異民族の人名、皇帝名は同一人で表記がまちまちの場合が多いが、可能な限り→のミヨ記號をつけてあるから兩方を参照いただきたい

目 次

索引本文.....	1
檢 字 表.....	666

檢 字 表

一畫

七畫

一	一 畫	尹	14	六 畫	判	104
		巴	15		努	104
	1	支	15		君	104
		文	15		吾	104
	二 畫	方	15		吳	104
		母	17		呂	117
	丁	毛	17		妙	129
	刁	牛	18		孝	129
	卜	王	18		宋	130
	三 畫				完	133
万		五 畫		吉	岑	143
	2				巫	143
	4	世	67		希	144
	4	代	67		成	144
	4	冉	67		折	145
	4	包	67		李	146
	4	古	68		杏	184
	5	只	68		杜	184
	5	召	68		步	187
	5	可	68		求	187
上		史	68	朱	汪	187
		司	69		汲	194
	四 畫	尼	70		沃	195
	5	左	72		沈	195
	5	巨	72		沙	201
	5	布	72		狄	201
	6	玄	73		罕	201
	7	甘	73		良	201
	7	田	73		谷	201
	7	申	75		赤	201
乞		白	75	七 畫	車	201
		皮	76		辛	201
		石	76		阮	204
		立	77			
	9				何	97
	9				余	102
	9				佛	104
	9				克	104
	12					
	14					
于				危		
兀				向		
大				多		
小				好		
山				字		
工				守		
不				安		
井				州		
仁				托		
仇				曲		
元				江		
公				百		
勾				米		
升				羊		
卞				色		
天				艾		
太				西		
孔				七 畫		
尤				何		

十一畫		貫	409	渠	443	廉	472
		通	409	游	443	愛	472
		逢	409	渾	443	慎	473
乾	334	連	409	湯	443	敬	473
區	334	郭	410	焦	447	會	473
商	334	閆	415	犂	448	楊	473
國	334	陰	415	留	448	楚	487
婁	334	陳	415	盛	449	楷	487
寇	334	陶	431	硯	450	源	487
尉	335	陸	431	程	450	溫	487
崔	336	魚	432	童	456	滑	487
崖	337	鹿	432	結	456	熙	487
常	337	麥	432	舒	456	煬	487
康	338	十二畫		華	456	瑚	487
張	340	傅	432	覃	457	睦	487
強	391	博	435	訾	457	肅	487
悉	391	喀	435	貴	457	萬	488
威	391	喻	435	費	457	落	488
扈	392	喬	435	賀	457	葉	488
曹	392	單	436	貢	458	葛	492
梁	396	堪	436	超	458	董	493
梅	400	富	436	都	458	虞	496
梵	400	寓	437	鄂	459	蛾	498
淵	400	嵇	438	閔	459	解	498
清	400	巽	438	陽	459	詹	499
畢	400	彭	438	隆	459	賈	500
章	401	惠	438	項	459	路	501
符	403	倫	438	順	460	遇	502
第	404	揚	438	馮	460	道	502
粘	404	景	438	黃	463	達	502
荷	404	智	439	十三畫		鄒	502
莊	404	曾	439	塔	472	隗	503
莫	404	欽	442	幹	472	雍	503
訛	406					雷	503
許	406						

十三畫

二十畫

斬 504

十四畫

僕 504

圖 504

察 504

寧 504

廖 504

幹 505

榮 505

熊 506

甄 514

管 514

睿 514

綦 514

翟 515

聞 516

臧 517

蒙 517

蒯 517

蒲 517

蓋 517

裴 518

赫 518

趙 518

輔 554

閏 554

領 554

齊 554

十五畫

饒 555

僂 555

劉 555

厲 590

德 590

慕 590

慧 590

慶 590

摩 590

撒 590

樂 590

樊 591

樓 591

歐 593

膝 593

潘 594

熱 596

稿 596

興 596

蔚 596

蔡 596

蔣 600

褚 601

談 602

鄧 602

鄭 603

閻 610

鞏 610

頡 610

魯 610

黎 610

十六畫

冀 611

圖 611

憲 611

撻 611

擅 611

暨 611

歷 612

澤 612

燕 612

盧 612

穆 614

縛 614

蕭 614

衛 616

衡 617

諸 617

賴 617

遲 617

錢 617

錫 620

閻 620

霍 621

駱 622

鮑 622

龍 622

十七畫

徽 623

應 624

檀 624

環 624

繆 624

薛 624

薩 626

奢 627

謝 627

賽 630

蹇 630

邁 630

鍾 630

鞠 631

韓 631

鮮 645

黏 646

十八畫

儲 646

戴 646

聶 646

藍 646

豐 647

鄺 647

雙 647

額 647

顏 647

魏 648

十九畫

羅 653

藥 654

譙 654

譚 654

邊 654

關 655

龐 655

二十畫

殿 656

寶 656

寶 656

蘭 656

斬 656

二十畫

蘇	656
闕	659
黨	659

二十一畫

續	659
蘭	659
顧	660
饒	660
鵠	660

二十二畫

懿	660
權	660
鄭	661
龔	662

二十三畫

遲	663
顯	663

二十六畫

鐸	663
---	-----

二十六畫

一	畫				40	2, 4, a
					47	2, 11, a
					78	3, 14, b
					1538	92, 11, A
					1538	92, 11, a
一行		1062	26, 6, a	丁婁明	2597	160, 8, B
					2632	162, 5, B
					2663	163, 13, A
					2700	165, 9, B
					2732	167, 11, B
					2805	171, 5, A
丁				丁彬	1133	67, 7, A
					1133	67, 7, a
丁元		1336	81, 17, A	丁喜	887	50, 4, B
丁仲京		2314	144, 9, B		898	51, 6, A
		2643	162, 17, A	丁寒	1211	73, 3, a
		2656	163, 6, A	丁朝佐	817	45, 9, A
		2686	164, 9, B	丁進	239	10, 11, a
丁安義		2573	158, 12, A		245	10, 17, A
丁孚		40	2, 4, b		256	11, 10, A
丁成		1336	81, 16, B		260	11, 14, B
丁宗		736	39, 6, B		273	12, 11, B
丁則		1581	96, 1, A		281	13, 1, B
		1847	114, 11, B		285	13, 5, B
		1968	122, 2, B		311	15, 5, A
		2076	128, 4, B		313	15, 7, B
		2153	134, 9, A		320	15, 15, A
丁度		2406	149, 14, A		338	16, 12, a
丁師仁		1006	58, 4, A		351	17, 8, A
		1061	62, 5, B		362	18, 6, A
		1183	70, 7, B		396	20, 8, B
丁特起		17	1, 14, a		397	20, 9, a
		20	1, 17, b		414	21, 4, B
		30	1, 26, B		510	25, 6, a
		38	2, 2, a		565	28, 13, A